

## 海況・魚群速報(別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果)

平成20年10月9日  
大分県農林水産研究センター  
水産試験場

県水産試験場の調査船「豊洋」による別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果は、次のとおりである。

調査日： 10月6-9日

## 【海況】

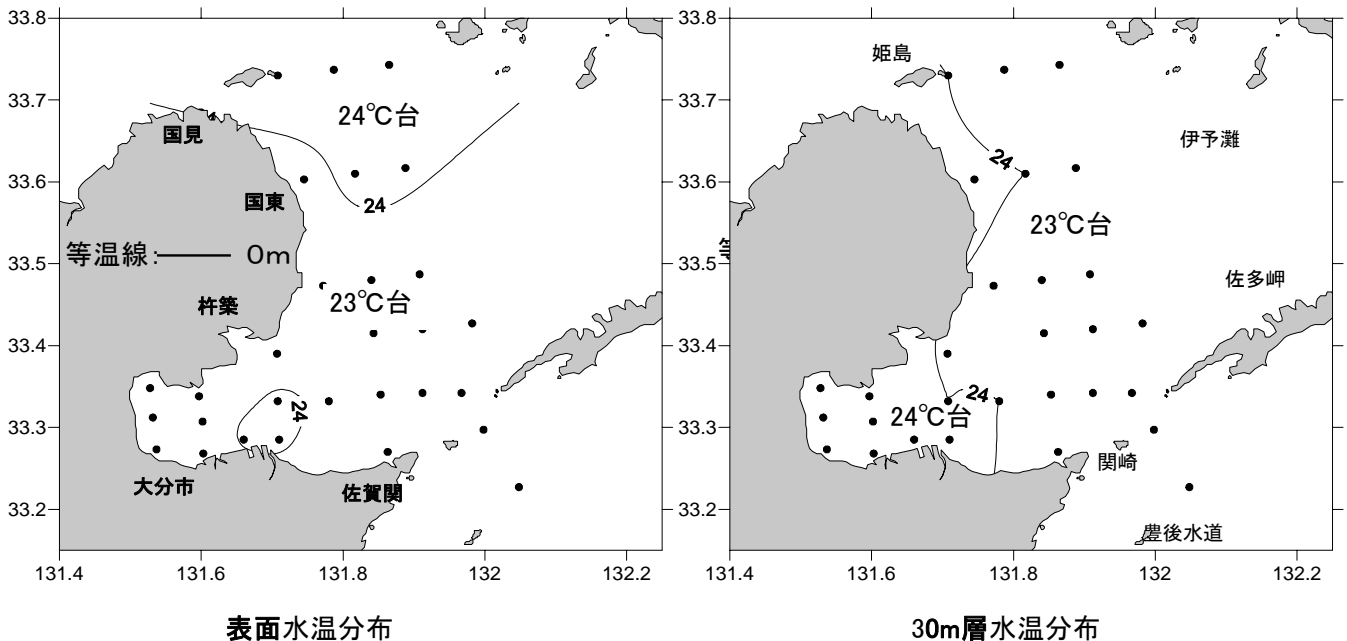
(別府湾の平均水温)

海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
別府湾	表面	23.6	- 2.9	- 2.0	- 0.3
	底層(-30m)	24.2	- 0.1	- 0.7	+ 0.8

(国東半島沖合の平均水温)

海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
国東半島 沖合	表面	23.9	- 1.0	- 1.1	+ 0.5
	底層(-30m)	23.6	- 0.3	- 1.1	+ 0.5

(水温分布)



## 「海況概要」

水温は平年並み～やや高め傾向。

別府湾・国東半島沖合の表面水温は23～24℃台を示し、別府湾では前年より2.0℃低めで、平年並み(-0.3℃)。国東半島沖合では前年より1.1℃低めで、平年より0.5℃高めであった。

水深30m層は23～24℃台を示し、別府湾では前年より0.7℃低めで、平年より0.8℃高め。国東半島沖合では前年より1.1℃低めで、平年より0.5℃高めであった。

(黒潮情報：漁業情報サービスセンター)

10月9日の観測によると、九州東岸沖の黒潮内水温は27℃を示し、前年同期並み。  
黒潮は都井岬、足摺岬沖ともに接岸している模様。

## 【魚群分布】

主な魚群の出現状況は、下表及び下図のとおりである。

s20-10号

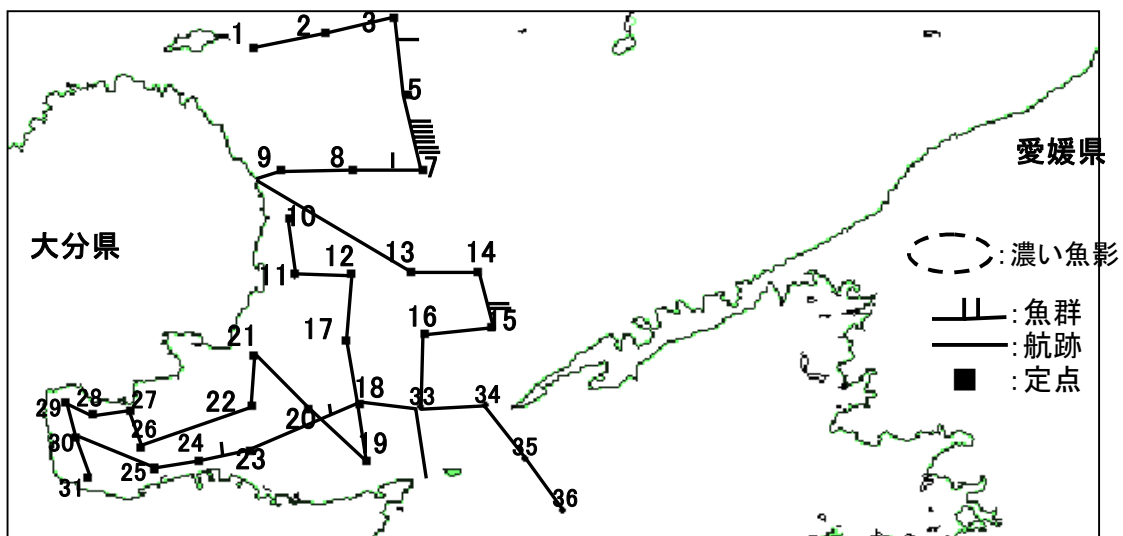
昨年同期の調査時に比べて、魚群の出現数は少なかった。

(魚群の出現状況)

日	時刻	魚群の状況					水温 °C	水深 m	魚の体長* cm
		位置	大きさ	出現個数	反応水深(m)*	密度			
10/6	13:29	st. 18-23	点	1	20-40	淡	24.7	51	4
10/6	13:51	st. 23-24	点	1	30-40	淡	24.1	44	0~4
10/8	14:28	st. 3-5	小	1	0-7	淡	24.4	48	0~7
10/8	14:44	st. 5-7	小	多数	30-B	淡	24.2	52	0~10
10/8	15:11	st. 7-8	小	1	0-2	淡	24.4	48	0~4
10/9	9:10	st. 15 付近	小	2	60-80	淡	23.6	82	0~4

\* 反応水深のうち、Bは底

\* 魚群の構成主体となった魚の体長(計量魚探により算出された推定体長cm)



## 【クラゲ分布】

調査定点上における目視観察では、別府湾口部、豊前海でミズクラゲが少数確認された。